

29【G】1100

生薬分野の国際調和(FHH)

Harmonization of Crude Drugs in Pharmacopoeias of Western Pacific Region

○合田 幸広<sup>1</sup>(<sup>1</sup>国立衛研)

Western Pacific Regional Forum for the Harmonization of Herbal Medicines (FHH)は、西太平洋地区の5カ国6地域(日本、中国、韓国、ベトナム、シンガポール、香港)の regulatory authorities と the relevant research institutions の関係者により2002年の3月に設立されたフォーラムで、生薬の安全性、有効性、品質に関連した試験法等の技術的な問題について話し合い、関係者にとって有用な technical documents と consensus を得ることを目的とする。我々は、このFHHの活動に対応、参加し、生薬分野における国際調和を目的として、まず各国の生薬の名称、品質規格、試験法、栽培基準(GAP)等の比較を行っている。2002年度は、日本で Nomenclature and Standardization に関する FHH Sub-C Meeting を開催し、各国の局方中に収載されている生薬の、名称と基原植物の比較、分析方法の比較、分析標準品のリスト化、validationされた生薬分析法のリスト化、一般試験法に関する情報集積等に関する Expert working group を設立し、活動を行った。2003-4年度の活動方針については、11月末に中国で、全体の会議が開催され決定される。FHHは、各国の生薬規制の関係者が参加するフォーラムであるため、その活動を支援することにより、FHH参加国に対し、日本の生薬の規格について積極的に発信できることになる。さらにFHHから、西洋に対し積極的に漢字文化圏の生薬規格を発信することが可能となると考えている。